

江東未来会議
第2分科会（産業・生活分野）
第7回 議事概要

日時：平成20年2月20日（水）19:00～21:00

場所：江東区文化センター2階 旧区政PRコーナー

参加人数：21人

1．開会

2．事務局からの連絡事項

事務局（コンサルタント）より、以下の資料について説明が行われた。

- ・「江東未来会議提言書発表会の開催について」
- ・「江東未来会議発表会用資料案」

深田コーディネーターより、第7回会議の検討の進め方について説明が行われ、以下の2点を確定させることについて確認した。

- ・提言書の内容を確定させること
- ・発表会での発表者を、本日の出席者で、かつ発表会当日の出席が可能な参加者の中から各グループ1名選出すること

3．ワークショップ

（1）グループ別作業・討議

前回に引き続き、「産業・消費生活グループ」「コミュニティグループ」「文化・観光グループ」の3つのグループに分かれ、分野別提言書（案）のうち、「将来像の実現に向けた取り組みの方向性と具体的事業のアイデア」を中心に内容確認を行い、修正点や新たな追加すべき内容について検討を行った。また、各グループから発表会当日の発表者として、1名を選出した。

（検討結果は、該当ページ（A3サイズ）を貼付した模造紙に直接書き込み、後日、事務局にて提言書（最終案）に反映を行った）

(2) 発表

【発 表】

文化・観光グループ

文化・観光グループの発表者として平野さんが選出され、平野さんより、当該グループの提言内容について、提言書本体をもとに発表が行われた。

【質 疑】

参加者

・発表時間は限られているので、提言書本体をもとに発表するのではなく、提言内容のポイントをわかりやすく伝えた方がよいのではないか。

深田コーディネーター

・文化・観光グループで何を大事にしているのかを明確に伝えられる発表方法の方がよい。

(深田コーディネーターより、文化・観光グループで発表すべき内容 (ポイント) について説明が行われた)

参加者

・住民の視点からみると、文化・観光グループの具体的事業のアイデアは、文化に関する提案が少ないように感じた。

参加者 (文化・観光グループ)

・文化は、深川井から寺社仏閣まで幅広く具体的に伝えるのが難しい。提言書本体には、江東区ゆかりの人物や歳時記など、具体的なイメージがつくものを盛り込んでいる。

深田コーディネーター

・文化に関する写真データを提供していただき、発表用資料に追加できれば、文化のイメージも伝えやすくなる。

【発 表】

コミュニティグループ

コミュニティグループの発表者として田中さんが選出され、田中さんより、当該グループの提言内容について、発表用パワーポイント資料をもとに発表が行われた。

また、「具体的事業のアイデア」の1つであるプレーパークについて、発表資料用に写真を掲載する予定があること、また、当該グループの提案内容について、第1分科会のテーマである「子育て・教育」と提案内容の重複がないことが報告された。

【質 疑】

参加者

- ・各世代を老年・壮年・青年・少年・幼年と分けた時に、老年・少年・幼年はコミュニティをつくりやすいが、壮年・青年世代のコミュニティへの参画は難しい。この点についても、「現状および問題認識」で触れておいてはどうか。
- ・また、現状の町会・自治会の範囲に留まらず、休みが取れる場所や災害時の避難場所などより広域的な提案があってもよいと感じた。

【発 表】

産業・消費生活グループ

産業・消費生活グループの発表者として浅見さんが選出され、浅見さんより発表用パワーポイント資料をもとに当該グループの提言内容について発表が行われた。

【質 疑】

参加者

- ・「区産区消」という用語は使いやすいが、江東区における「区産区消」の具体的な事例を挙げないと、具体的な政策提言に結びつかないのではないかと。

参加者（産業・消費生活グループ）

- ・提案の趣旨は、例えば、門前仲町の住民が、銀座や日本橋に買い物に出ているという実態をみて、消費者の視点から区内での消費を促進させるために、「区産区消」のアドバランを上げようということである。

参加者

- ・「区産」と「区消」は、通常、同一地域内において一体的に使われる言葉のはずである。消費者の視点だけの「区消」であるならば、そのような説明を必要とするのではないかと。
- ・「魅力的な産業を誘致する」という表現も、具体的にどのような産業を呼んでくるのか、具体的な提案が求められているのではないかと。

参加者（産業・消費生活グループ）

- ・5分の発表時間の中で、「区産区消」だけに絞って説明することはできないので、可能な限り、文章で表現するようにしたい。

深田コーディネーター

- ・発表用資料では、この分科会における「区産区消」の解釈を注釈として付ければよいのではないかと。
- ・本日の提言書の修正事項は、発表者にご確認いただき、了承後原稿確定になる。発表者以外の参加者は、発表者当日に配布する提言書でご確認いただくこととなる。

4 . その他

事務局（区）

- ・事務局では、基本構想審議会委員として、第二分科会から浅見委員を選出し、ご本人から承諾を得ている。
- ・感想シートを提出していない方は提出をお願いしたい。2月27日まで受け付ける。

（以上）